

平成26年4月6日執行

武雄市長選挙公報

武雄市選挙管理委員会

国政・市政の暴走ストップ！
市民の声で動く市政を



せん推
明るい武雄市をつくる市民の会
日本共産党

たさきいくお

武雄高校卒・中央大学法学部中退・北方町議連
続七期・北方町長選挙二回立候補・日本国民救
援会佐賀県本部会長・武雄市革新懇代表世話人

市民病院の民間売却、市立図書館の「民営化」、競争教育の押し
つけ・・・「市民が主役ではない」と居丈高な現市長。消費税増税、
原発再稼働、TPP、憲法破壊・・・「自分が決める」とうそづく
安倍首相。市民の目には安倍政権と橋渡市政とがダブって見えます。
手法がそっくりだからです。与党の多数をたのんでやりたい放題。
泣かされるのは国民、市民です。

環境整備は小まめに

四億五千万円でリニューアルした図書館を業者に委託して商業施
設化。同じ税金を使うなら、一点豪華ではなく、山内・北方支所の
余ったスペースに児童館と図書館分館をつくって、子どもたちが遊び
ながら、本と親しめる場所を設けたい。あなたのご意見は？

ゆきとどく教育を

四億円を使つての小・中学校での「反転授業」。基礎的な力を学
ぶのが義務教育。また実証されてないものを持ち込むのは疑問が。
六千三百万円あれば小学校の30人学級が実現できます。一人ひとり
のこともたちにゆきとどいた教育をすすめるべきでは？

ムダ使いなくし、財政調整基金三〇億円で

①1世帯1万円の国保税引き下げ ②固定資産税を他市なみの標
準税率に引き下げ ③こどもの医療費は十八才までを窓口無料に
④住宅・店舗リニューアルを助成。地元の仕事と賑わいを・・・



ひわたし

けいすけ
啓祐
44歳

ひわたしは必ずやります

くらしを守る

・公共料金など日々のくらしの負担を軽くします。
・農業、林業、商業を支え、雇用を生み出し、市民所得を増やします。
・ガン予防をはじめ、皆さんの健康増進、福祉の維持向上に力を入れます。

(具体的には)

①水道料金引き下げ ②強い農業づくり ③山林の保全 ④企業誘致 ⑤障がい者雇用の充実
⑥検診の受診率の向上

二、まちを強くする

・道路や交通、通信網など、まちの基盤を整備し、利便性を高めます。
・防災対策に取り組み、安心、安全で災害や水害に強いまちにします。
・健全な財政は市政の基本。市の体力、財政基盤をさらに強化します。

(具体的には)

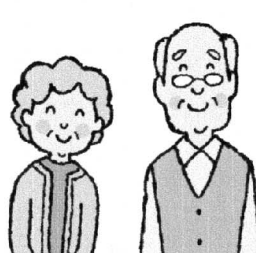
⑦国道34号バイパス(北方地区) ⑧国道35号(西谷峠) ⑨新幹線西九州ルート
⑩高速情報通信網の整備 ⑪六角川、松浦川の水害対策(調整池等) ⑫新庁舎の建設
⑬健全な財政運営の継続

三、未来をつくる

・教える教育から、学び合う教育へ。メシが食える大人を育てます。
・子どもを育てやすい環境をつくり、子育て世帯を応援します。
・移住や起業を促し、人が増え、にぎわいや元気のあるまちにします。

(具体的には)

⑭図書館の充実(子ども目線の図書館へ、キッズライブラリー) ⑮反転授業の本格実施
⑯新たな学校づくり ⑰子どもの遊び場、公園の整備 ⑱保育行政の充実 ⑲移住支援
⑳起業支援 ㉑空き家の活用



武雄市長選挙

投票日 平成26年4月6日(日)

(この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです)